



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月24日

上場会社名 キムラユニティ株式会社
 コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 昭二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	26,552	4.5	1,145	25.6	1,234	10.0	694	4.4
2019年3月期第2四半期	25,409	8.3	912	56.8	1,122	55.8	664	88.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 666百万円 (24.1%) 2019年3月期第2四半期 537百万円 (1.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	57.53	
2019年3月期第2四半期	55.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	50,769	28,961	54.4	2,289.13
2019年3月期	51,615	28,523	52.8	2,256.21

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 27,625百万円 2019年3月期 27,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		13.00		19.00	32.00
2020年3月期		16.00			
2020年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	2.2	2,400	7.7	2,600	6.9	1,550	6.8	128.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	12,070,000 株	2019年3月期	12,070,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,749 株	2019年3月期	1,749 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	12,068,251 株	2019年3月期2Q	12,068,287 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、国内では雇用環境の改善や堅調な企業業績に支えられ緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では米中貿易摩擦の世界経済への影響、英国のEU離脱問題、日韓問題等の海外リスクの高まりから、先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループにおきましては、物流サービス事業における包装事業の受注量の増加、自動車サービス事業における自動車販売事業の販売量の増加等により、売上高は26,552百万円（前年同期比4.5%増収）となりました。

利益面においては、営業利益は物流サービス事業の増収効果及び自動車サービス事業における収益改善効果等により1,145百万円（前年同期比25.6%増益）、経常利益は為替差損の計上はありましたが、営業利益の増益効果等により1,234百万円（前年同期比10.0%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は経常利益の増益等により694百万円（前年同期比4.4%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）、営業利益の状況は次のとおりであります。

① 物流サービス事業

物流サービス事業は、国内での格納器具製品事業における主要顧客からの受注量の減少はありましたが、包装事業において関東地区の受注量の拡大や前期に開始した用品物流作業の受注量の増加等により、売上高は18,092百万円（前年同期比5.3%増収）となりました。営業利益は増収効果等により1,363百万円（前年同期比7.9%増益）となりました。

② 自動車サービス事業

自動車サービス事業は、自動車販売事業における販売量の増加、車両整備事業におけるメンテナンス契約台数の増加等により、売上高は7,668百万円（前年同期比3.6%増収）となりました。営業利益は車両整備事業を中心とした収益改善効果等により288百万円（前年同期比184.5%増益）となりました。

③ 情報サービス事業

情報サービス事業は、主要顧客からの受注量の減少等により、売上高は698百万円（前年同期比5.5%減収）となりました。営業利益は売上高の減収等により53百万円（前年同期比33.6%減益）となりました。

④ 人材サービス事業

人材サービス事業は、人材獲得競争激化の影響を受け、売上高は265百万円（前年同期比3.6%減収）となりました。営業利益は原価削減効果等により3百万円（前年同期比78.8%増益）となりました。

⑤ その他サービス事業

その他サービス事業は、売電サービスにより、売上高は28百万円（前年同期比9.2%増収）となりました。営業利益は12百万円（前年同期比27.5%増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は50,769百万円となり、前連結会計年度末に比較して846百万円の減少となりました。その主な要因は、固定資産が設備投資の増加に伴う有形固定資産の増加等により486百万円増加した反面、流動資産が受取手形及び売掛金の減少等により1,332百万円減少したことによるものであります。

負債合計は21,807百万円となり、前連結会計年度末に比較して1,284百万円の減少となりました。その主な要因は、流動負債において買掛金や未払金が減少、固定負債において退職給付に係る負債が減少したこと等によるものであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して437百万円増加の28,961百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.6ポイント上昇の54.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して275百万円減少し4,408百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては1,336百万円の収入で、前年同四半期に比べ170百万円の収入増となりました。その主な要因は、売上債権の減少に伴い売上債権の増減額が465百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては1,221百万円の支出で、前年同四半期に比べ563百万円の支出増となりました。その主な要因は、設備投資の増加に伴い有形固定資産の取得による支出が659百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては330百万円の支出で、前年同四半期に比べ1,028百万円の支出増となりました。その主な要因は、短期借入れによる収入が600百万円減少し、短期借入金の返済が373百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年4月25日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,154,288	4,878,313
受取手形及び売掛金	8,729,859	7,604,952
リース投資資産	9,322,866	9,190,223
商品及び製品	640,878	495,531
仕掛品	55,196	156,591
原材料及び貯蔵品	275,180	275,751
その他	774,919	1,018,674
貸倒引当金	△1,100	△500
流動資産合計	24,952,090	23,619,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,099,477	9,181,820
機械装置及び運搬具(純額)	611,826	553,173
賃貸資産(純額)	375,769	445,798
土地	6,807,686	6,802,673
建設仮勘定	189,116	468,359
その他(純額)	936,307	961,610
有形固定資産合計	18,020,184	18,413,435
無形固定資産		
のれん	167,939	150,255
その他	716,832	683,109
無形固定資産合計	884,772	833,365
投資その他の資産		
投資有価証券	4,603,280	4,728,660
繰延税金資産	352,290	308,514
その他	2,808,070	2,870,999
貸倒引当金	△5,136	△5,136
投資その他の資産合計	7,758,504	7,903,037
固定資産合計	26,663,460	27,149,837
資産合計	51,615,550	50,769,374

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,286,378	914,751
短期借入金	875,480	792,256
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	3,000,000
未払金	3,300,676	3,066,993
未払費用	2,410,103	2,376,000
リース債務	241,187	215,312
未払法人税等	586,337	443,045
賞与引当金	977,513	819,994
役員賞与引当金	30,000	15,000
その他	756,651	732,693
流動負債合計	11,464,328	12,376,047
固定負債		
長期借入金	3,000,000	1,000,000
長期末払金	6,196,471	6,205,060
リース債務	571,590	523,292
退職給付に係る負債	588,103	396,501
再評価に係る繰延税金負債	874,878	874,878
その他	396,749	432,195
固定負債合計	11,627,792	9,431,929
負債合計	23,092,121	21,807,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,580,350	3,580,350
資本剰余金	3,444,317	3,444,317
利益剰余金	18,981,400	19,446,810
自己株式	△1,484	△1,484
株主資本合計	26,004,583	26,469,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,088,991	1,102,943
土地再評価差額金	534,979	534,979
為替換算調整勘定	221,213	90,226
退職給付に係る調整累計額	△621,160	△572,265
その他の包括利益累計額合計	1,224,023	1,155,883
非支配株主持分	1,294,822	1,335,520
純資産合計	28,523,429	28,961,398
負債純資産合計	51,615,550	50,769,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	25,409,570	26,552,635
売上原価	21,394,099	21,957,649
売上総利益	4,015,471	4,594,985
販売費及び一般管理費	3,102,857	3,448,995
営業利益	912,613	1,145,989
営業外収益		
受取利息	12,277	13,662
受取配当金	34,445	34,828
持分法による投資利益	107,780	124,487
為替差益	70,236	-
その他	26,257	22,123
営業外収益合計	250,996	195,102
営業外費用		
支払利息	36,815	35,561
為替差損	-	68,597
その他	4,420	2,249
営業外費用合計	41,236	106,408
経常利益	1,122,374	1,234,683
特別利益		
固定資産売却益	3,456	408
特別利益合計	3,456	408
特別損失		
固定資産除売却損	1,331	52,966
契約解除損失	319	214
特別損失合計	1,651	53,181
税金等調整前四半期純利益	1,124,179	1,181,911
法人税、住民税及び事業税	366,306	390,541
法人税等調整額	14,045	16,407
法人税等合計	380,351	406,949
四半期純利益	743,827	774,962
非支配株主に帰属する四半期純利益	78,853	80,645
親会社株主に帰属する四半期純利益	664,974	694,316

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	743,827	774,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	96,003	13,952
為替換算調整勘定	△317,639	△160,495
退職給付に係る調整額	65,042	48,895
持分法適用会社に対する持分相当額	△50,129	△10,706
その他の包括利益合計	△206,721	△108,353
四半期包括利益	537,105	666,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	514,364	625,909
非支配株主に係る四半期包括利益	22,741	40,698

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,124,179	1,181,911
減価償却費	677,056	740,565
のれん償却額	17,332	17,332
持分法による投資損益(△は益)	△107,780	△124,487
貸倒引当金の増減額(△は減少)	300	△600
賞与引当金の増減額(△は減少)	△86,066	△153,895
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000	△15,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△161,371	△121,143
受取利息及び受取配当金	△46,723	△48,491
支払利息	92,487	88,738
為替差損益(△は益)	△91,290	56,155
有形固定資産売却損益(△は益)	△68,539	△90,448
有形固定資産除却損	1,331	52,861
売上債権の増減額(△は増加)	560,081	1,025,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,198	37,999
リース投資資産の増減額(△は増加)	247,510	△19,721
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△198,666	△271,099
仕入債務の増減額(△は減少)	△149,887	△367,325
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△41,560	64,375
長期末払金の増減額(△は減少)	△184,199	8,622
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△47,880	△15,170
小計	1,493,114	2,046,876
利息及び配当金の受取額	98,970	63,234
利息の支払額	△93,400	△88,863
法人税等の支払額	△332,258	△684,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,166,425	1,336,995
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△566,956	△1,226,160
有形固定資産の売却による収入	125,833	83,967
投資有価証券の取得による支出	△833	△851
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△215,452	△77,995
投資活動によるキャッシュ・フロー	△657,409	△1,221,039
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,200,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△286,480	△659,851
長期借入れによる収入	1,000,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,000,000	-
リース債務の返済による支出	△46,367	△41,572
自己株式の取得による支出	△56	-
配当金の支払額	△169,062	△229,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	698,032	△330,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△66,449	△61,407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,140,600	△275,974
現金及び現金同等物の期首残高	4,579,811	4,684,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,720,411	4,408,313

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。

この結果、第2四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が118百万円増加し、流動負債の「その他」が83百万円増加し、固定負債の「その他」が34百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	17,182,774	7,381,400	739,179	79,956	25,383,311	26,259	25,409,570	-	25,409,570
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	21,283	-	195,779	217,063	-	217,063	△217,063	-
計	17,182,774	7,402,684	739,179	275,735	25,600,375	26,259	25,626,634	△217,063	25,409,570
セグメント 利益	1,263,146	101,263	81,133	1,691	1,447,234	9,424	1,456,659	△544,045	912,613

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△544,045千円には、セグメント間取引消去2,070千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用△546,115千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理
等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	18,092,692	7,643,033	698,439	89,802	26,523,968	28,667	26,552,635	-	26,552,635
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	25,718	-	175,905	201,623	-	201,623	△201,623	-
計	18,092,692	7,668,751	698,439	265,707	26,725,591	28,667	26,754,259	△201,623	26,552,635
セグメント 利益	1,363,301	288,084	53,883	3,024	1,708,294	12,014	1,720,309	△574,319	1,145,989

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△574,319千円には、セグメント間取引消去1,746千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用△576,065千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理
等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。